



「学校が安全な場となるためにご協力を！」

校長 中川 豊 巳

先週の金曜日（12月14日）に、あってはならない悲しい事件が起こってしまいました。コネティカット州ニュータウンの小学校で発生した銃乱射事件は、世界中の人々を悲しみの底に突き落としました。クリスマスホリデーに入る前の、子どもたちにとって一番楽しいはずのときにこのような事件が発生し、本当に悔しくてなりません。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。

事件の翌日、日本語学校がありましたが、その段階では事件の詳細は何も明らかにされていませんでしたので、子どもたちの恐怖心をむやみにおおることがないように、お便りを出すのは時期尚早と判断し、いつも通りの学校生活を送っていただきました。朝の教職員の打合せで、「本校でも起こりうること」と話し、危機管理、安全管理の意識を改めて確認をしました。教室で事件の話題になり恐れている子どもがいたら、「高い意識できちんとできた本校のロックダウン訓練を思い出して、先生の指示に従えば大丈夫」と安心させてあげてを共通理解し、一日をスタートさせました。状況に応じて、鍵をかけて授業をするクラスもありました。

同日、中国の河南省でも刃物を持った人が学校に押し入り、たくさん子どもたちにけがを負わせたという事件がありました。学校が標的にされると、複数子どもたちが犠牲者になってしまいます。日本では、大阪の池田小学校の事件があってから、危機管理対策や安全管理対策の意識は高まりましたが、実際の事件は、その対策の目をくぐって発生します。大切なことは、いつでも、どこでも事件は起こりうることを私たち大人が常に心にとどめ、子どもたちに「自分の命を守るためにどう動くべきか」を機会あるごとに考えさせることです。

本来、学校は安全な場でなければなりません。しかし、安全対策とは裏腹に、利便性のために校舎はどこからでも簡単に入ることができる構造になっています。本校が借用しているメドフォード高校も、その気になればだれでも簡単に入り込むことができます。それ故、本校では入り口を正面玄関に一本化し、子どもたちの授業時間帯はそれ以外の入り口をロックすることで不審者の侵入を防ぐようにしています。土曜日の朝、各出入り口のドアの内側に「ここは防犯上12時まで通り抜けできません。ご協力をお願いします。」という張り紙を、私が始業前にはってまわっていますが、残念なことに、わざわざ外から入ることができるようにドアの下に石を挟んで出て行く方がいるようです。先日も、授業中に校舎内を見回っていると、張り紙のあるドアを開けて出て行かれる複数の保護者を目撃しました。談笑しながらドアの下に石を置いて、いつでも、だれでも、そこから出入りできるような状態を作っていく姿を見て、正直なところがっかりいたしました。今回の事件の犯人のような人がいたら、人通りの少ないそのドアからならば簡単に入ってこられます。しかし、そこがロックされていれば、正面玄関までわざわざ回っていくことを面倒に感じて、犯行をあきらめるかもしれません。それは可能性の問題ですが、危機管理における予防というのは、何かが起こる可能性を少しでも低くするために考え、それを実行することなのです。どうか学校を安全な場にするために、小さなことからご協力をお願いしたいと思います。

現在PTA活動として取り組んでいただいている安全パトロールは、本当にありがたい大きなことです。大人が見回っていることが一目でわかる環境は、犯罪に対する大きな抑止力になります。また、何かあったときに話ができる大人がいつも近くにいてくれることは、子どもたちにとっても大きな安心です。もしものことがあってはいけませんが、校内で何か異変があったら、授業中でも結構ですので近くの教室の先生にご連絡ください。先生たちは皆、緊急用の青いトランシーバーを携帯しています。全体に知らせなければなら

ないような緊急時は、そのトランシーバーで全職員に報告され、対応することになっています。青いトランシーバーは、先生方の他に、ファーストエイド室、図書館、事務室、保護者控え室に設置されています。

12月18日（火）に、メドフォード社会教育課ディレクターのマローニ氏を通じて、メドフォード市の学校セキュリティについて、次のような通知がありました。

*メドフォード市警察官が、メドフォード高校に設置される。

*22日（土）も8時から12時まで警察官が設置される。

*学校セキュリティについてメドフォード市の方針が固まるまで、土曜日の警察官設置となる。

また、マゼカ氏から、校舎外、出入り口、駐車場等の警備を、警察官が支援してくれる旨の連絡が学校にありました。私たち日本語学校のためにご尽力いただけますこと、心から感謝しています。

私たち大人が、子どもたちを守っていかなければなりません。子どもたちにとって学校が安全な場となり、安心して学べる場となるよう、全力を尽くして参ります。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

では、楽しいクリスマスと素敵な新年をお迎えください。